



令和7年度  
入善町地域おこし協力隊  
募集要項

富山県入善町

## 入善町地域おこし協力隊募集要項（共通事項）

### 【募集人員】

1名

下記、【業務概要】に記載の①観光情報・町の魅力発信担当、②移住・定住促進担当、③農業担当のいずれかについて活動する地域おこし協力隊を募集します。

### 【応募資格】

次に掲げるすべての要件を満たす方

- ・3大都市圏または政令指定都市（条件不利地域を除く）に現に住所を有する方で、任用後は住所を本町に異動させることが確実な方
- ・心身ともに健康な状態で、地域住民とともに地域づくり活動に取り組む意欲と情熱を持っている方
- ・普通自動車運転免許証を取得している方
- ・地方公務員法第16条に規定する欠格事項に該当しない方
- ・パソコン操作（書類の作成(Word、Excel、PowerPoint)、SNS等を活用した情報発信）のできる方
- ・任期終了後、入善町に定住し、就業や起業等に前向きな方

【業務概要】 ※詳細は、担当ごとに別紙を参照ください。

#### ① 観光情報・町の魅力発信担当

入善町観光物産協会を拠点として、入善町観光物産協会職員や町職員と協議をしながら観光情報や町の魅力の定期的な発信、観光業務のサポートに取り組んでいただきます。

あわせて、入善町広報担当者の取材に同行し、いろんな角度から入善町を知りつくし、定期的に情報を発信してください。

- ・基本業務：SNSを中心とした観光情報・町の魅力の定期的な情報発信業務
- ・サブ業務：観光業務のサポート、町広報担当の取材に同行

#### ② 移住・定住促進担当

「入善UIサポートセンター」に所属し、以下の内容について、職員と協議しながら、移住・定住の促進に取り組みます。また、移住・定住情報を中心に町の魅力的な情報を発信します。

- ・基本業務：移住・定住促進業務
- ・サブ業務：SNSを中心とした定期的な情報発信（主に移住に関すること）

#### ③ 農業担当

各農家と協議をしながら、相互の意向が合致した農家で農業に従事する。作業の補助などを通して、技術を習得する。

- ・基本業務：農作業補助、技術、知識の習得
- ・サブ業務：SNSを中心とした定期的な情報発信（主に農業の魅力など）

### 【任用形態・期間】

(1)入善町の会計年度任用職員(入善町地域おこし協力隊)として任用します。

(2)任用期間は、令和7年4月1日以降の任用開始日から、令和8年3月31日まで。  
ただし、勤務成績等を勘案し再度、任用する場合があります。(最長3年間)

### 【報酬等】

- (1)月額報酬：180,000円
- (2)期末、勤勉手当：支給あり(6月・12月に支給)
- (3)通勤費：あり

### 【勤務時間・休日】

- (1)勤務時間  
週5日(基本：月～金曜日)勤務の1日7時間、週35時間を基本とします。  
(標準時間：9：00～17：00まで、休憩1時間)  
ただし、業務内容により、勤務の時間帯を変更する場合があります。
- (2)休日  
基本、土・日・祝日及び年末年始(12/29～翌年1/3)。  
休日出勤の場合は、原則、振替での対応とします。

### 【待遇・福利厚生】

次に掲げるものについては、町が予算の範囲内で負担します。

- ・住居、活動用車両の借上費
- ・活動旅費等移動に要する経費
- ・隊員の研修等の受講に要する経費
- ・関係者間の調整・意見交換会等に要する事務的な経費(作業道具・消耗品等)
- ・協力隊員が企画・実施する事業に係る経費 等

※転居に係る費用、生活備品及び光熱水費等(冷蔵庫、洗濯機、テレビ、パソコン等)は、個人負担となります。

※住居については、町所有の定住促進住宅などもありますので事前にご連絡ください。

### 【応募手続き】

- (1)申込受付 令和8年3月31日(火)まで  
(随時選考を行い、定員に達し次第、締め切ります)
  - (2)提出書類
    - ・入善町地域おこし協力隊申込書
    - ・住民票抄本(提出日前1ヵ月以内のもの)
    - ・普通自動車運転免許証の写し(表裏)
    - ・企画提案書(自己PR、行いたい活動の具体的内容、任期满了後の目標などを記載してください。様式は自由です)
- ※提出いただいた書類は返却しませんので、あらかじめご了承ください。

(3) 提出方法

「入善町地域おこし協力隊申込書類在中」と封筒に明記し、下記の提出先まで郵送または持参してください。

(4) 提出先

〒939-0693 富山県下新川郡入善町入膳 423 番地  
入善町役場秘書政策室企画政策係 宛

**【選考方法】**

(1) 1次選考（書類審査）

可否の結果は文書で通知します。また、1次選考合格者には、あわせて2次選考の日程調整についてお知らせします。

(2) 2次選考（面接による審査）

入善町役場で面接による審査を行います。

※面接会場への移動にかかる経費は町が予算の範囲内で補助します。

(3) 最終選考結果の通知

最終選考結果は、2次選考終了後に文書でお知らせします。内定の通知を受けた方には、住居、活動の内容、その他手続き等の連絡調整をさせていただきます。

**【その他】**

任期終了後のお住まいや求職活動に不安はありますが、役場だからこそ提案やアドバイスできる分野は多岐にわたります。定住に向けて、一緒に考えましょう。

**【問い合わせ先】**

入善町役場 秘書政策室企画政策係

〒939-0693 富山県下新川郡入善町入膳 423 番地

T E L : 0765-72-0174 (直通)

F A X : 0765-74-0413

E-mail : [kikaku@town.nyuzen.toyama.jp](mailto:kikaku@town.nyuzen.toyama.jp)

## 地域おこし協力隊募集要項①

## 『観光情報・町の魅力発信担当』

□活動エリア：入善町内全域、及び入善町観光物産協会

□活動拠点：入善町観光物産協会

□募集背景：

入善町は、観光客の少ない平凡な田舎まち。3,000m級の雄大な北アルプス、天然のいけすと言われる富山湾、日本一大きな入善ジャンボ西瓜、名水百選に選ばれた湧き水、一年中おいしく食べられる牡蠣。

…「あれ？」

本当は、観光資源をきちんとPRできていないだけなのかも…。

そこで、入善町では、まちを知り尽くしていただき、SNSなどを駆使して情報発信していただける方を募集します。

より多くの県内外の方に本町の魅力を知ってもらい、足を運んでもらえることを目標に、「どういった情報を」「どのように発信すれば」より入善町の魅力が伝わるのか、入善町での暮らしをとおして、一緒に考えましょう！

□業務概要

入善町観光物産協会を拠点として、入善町観光物産協会職員や町職員と協議をしながら観光情報や町の魅力の定期的な発信、観光業務のサポートに取り組んでいただきます。

あわせて、入善町広報担当者の取材に同行し、いろんな角度から入善町を知りつくし、定期的に情報を発信してください。

①基本業務：SNSを中心とした観光情報・町の魅力の定期的な情報発信業務

・SNSでの情報発信

(条件：写真投稿→最低5日間に2～3回、動画(ショート動画含)→最低2週間に1回)

《投稿内容の方向性》

(1) 町施策の紹介、町の観光分野の紹介、イベントPR

(2) 入善町での暮らしを通して気づいたこと(食、景色、文化、生活習慣など)

②サブ業務：観光業務のサポート、町広報担当の取材に同行

・出向宣伝を含めた各種イベントサポート

・ツアーガイドサポート

◀入善町では、こんな方を歓迎しています！▶

- まちの魅力を掘り下げ、伝えることが好きな方
- 人と接することや話すことが好きな方
- 挨拶が元気よくできる方
- 入善町の特性や風習を尊重できる方
- チームで業務を進めることができる方
- Instagram・Facebook・X・TikTok・YouTube などでの発信や動画制作に興味がある方
- SNS での情報発信において他者や地域など、多方面への配慮ができる方

## □業務イメージ

### 【年間スケジュール】

#### (1年目) 入善町を知り尽くす1年目

- ・観光物産協会職員の業務サポートを行いつつ、町内の地理の把握と関係者および団体との関係づくりを行います。
- ・町職員から施策や各地区のことを学ぶなど、たくさんの情報を得ます。
- ・入善町での暮らしを楽しみながら魅力を発見します。
- ・地域の行事や町のイベントに積極的に顔を出し、知人をたくさん作ります。

#### ☆職員からのメッセージ

まずはファンづくりの一年目。定期的に情報発信することで、入善町のファンを増やしていきましょう！ファン目線で初めて見る入善町の魅力を発掘し、PRしてください。

#### (2年目) 精度を高める2年目

- ・1年目では気づけなかったことや、より深い入善町の魅力、情報を発信します。
- ・発信する情報の幅を少しずつ広げながら定期的な発信を継続します。

#### ☆職員からのメッセージ

情報発信するとともに、見た人が入善町に行ってみたくなるようなPRに取り組んでください！町外から移住したあなただからこそ！見つけられる視点が必ずあります。

#### (3年目) 次(退任後)に向けた3年目

- ・2年目の業務を継続しつつ、協力隊の任期終了後に向けた取組み、活動を行います。

#### ☆職員からのメッセージ

入善町は、ぜひ定住してほしいと考えています。磨いたPR力を引き続き入善町のために活かしていただきたいです。しかし観光関係の職は少ない町。新規開拓も視野に、集大成の1年となる時間を有効に使ってください。

#### 【一週間のスケジュール（例）】

月：活動予定報告(1週間の業務内容確認)、情報発信用取材準備(アポ取り、スケジュール確認)、情報発信(にゅうぜんマニア更新、SNS更新)

火：情報発信(SNS更新)、町広報担当の取材に同行

水：休み

木：情報発信(SNS更新、動画準備)、観光業務サポート

金：情報発信(SNS更新、動画準備)、町広報担当の取材に同行

土：情報発信(SNS更新)、観光業務サポート、1週間の振り返り、

日：休み

※週末にイベントがあるときなどは、休みを調整します。

#### □任用形態・期間

- (1)入善町の会計年度任用職員(入善町地域おこし協力隊)として任用します。
- (2)任用期間は、令和7年4月1日以降の任用開始日から、令和8年3月31日まで。  
ただし、勤務成績等を勘案し再度、任用する場合があります。(最長3年間)

#### □報酬等

- ・月額報酬：180,000円
- ・期末、勤勉手当：支給あり
- ・通勤費：あり

#### □勤務時間・休日

##### (1)勤務時間

週5日(基本：月～金曜日)勤務の1日7時間、週35時間を基本とします。

(標準時間：9:00～17:00まで、休憩1時間)

業務内容により、勤務の時間帯を変更する場合があります。

##### (2)休日

基本、土・日・祝日及び年末年始(12/29～翌年1/3)。

休日出勤の場合は、原則、振替での対応とします。

#### □募集人員：1名

## 地域おこし協力隊募集要項②

## 『移住・定住促進担当』

□活動エリア：入善町内全域

□活動拠点：入善UIサポートセンター 入善町役場内に設置

□募集背景：

富山県入善町は、3,000m級の尾根が連なる北アルプスを背景に、黒部川が作り上げた扇状地に広がる水の恵みあふれるまち。日本一大きい入善ジャンボ西瓜や海洋深層水を利用した一年中食べられるカキなど、新鮮な食が豊富です。

入善町は魅力にあふれている一方、PRが苦手なまち。水の王国・入善町ならではの、のどかな自然や文化を効果的に情報発信出来ていません。町の人口は社会減が続いており、どう食い止めるかが喫緊の課題となる中、町の魅力PRは取り組むべき対策の最優先事項です。

そこで、まずは入善町の魅力を知っていただき、町職員と連携しながら、移住・定住につながるPR業務を担っていただける方を募集します。

□業務概要

「入善UIサポートセンター」に所属し、以下の内容について、職員と協議しながら、移住・定住の促進に取り組みます。また、移住・定住情報を中心に町の魅力的な情報を発信します。

### ①基本業務：移住・定住促進業務

- ・移住相談（移住支援策の紹介、町内アテンド同行）
- ・移住関係の企画・運営（移住体験ツアー、出向宣伝などイベント企画・運営、移住者ネットワークの運営）

### ②サブ業務：SNSを中心とした定期的な情報発信

- ・SNSでの情報発信（条件：写真投稿→週1回以上、ショート動画→月1回以上）
- ・SNSでの当町の移住施策紹介（月1回程度、職員から紹介してほしい施策を依頼）
- ・SNSでの独自紹介（移住者目線の気づき、移住者へのインタビュー、入善町での暮らし、町の魅力など）



化した職種は限定されますが、ご自身のスキルをぜひ町のために活用いただければうれしいです。集大成の1年となる時間を有効に使ってください。

#### 【一週間のスケジュール（例）】

月：活動予定報告、情報発信（町 HP「まちの話題」更新）、定例ミーティング

火：移住相談関連業務

水：情報発信（情報発信のネタ集め、SNS 更新）

木：移住相談関連業務

金：1 週間の活動実績報告

土：休み

日：休み

※週末にイベントがあるときなどは、休みを調整します。

#### □任用形態・期間

(1)入善町の会計年度任用職員(入善町地域おこし協力隊)として任用します。

(2)任用期間は、令和7年4月1日以降の任用開始日から、令和8年3月31日まで。

ただし、勤務成績等を勘案し再度、任用する場合があります。（最長3年間）

#### □報酬等

- ・月額報酬：180,000円
- ・期末、勤勉手当：支給あり
- ・通勤費：あり

#### □勤務時間・休日

##### (1)勤務時間

週5日(基本：月～金曜日)勤務の1日7時間、週35時間を基本とします。

(標準時間：9：00～17：00まで、休憩1時間)

業務内容により、勤務の時間帯を変更する場合があります。

##### (2)休日

基本、土・日・祝日及び年末年始(12/29～翌年1/3)。

休日出勤の場合は、原則、振替での対応とします。

#### □募集人員：1名

## 地域おこし協力隊募集要項③

## 『農業担当』

□活動エリア：入善町内全域、及び受け入れ先農家

□活動拠点：受け入れ先農家

□募集背景：

富山県入善町は、北アルプスと日本海に囲まれた日本有数の米の生産地。町の面積の半分が成形された農地で、一級河川黒部川から流れ出る豊富な水を活用し、特A評価を受けるコシヒカリや富山県ブランド米「富富富」などを生産しています。特産品は、日本一大きいジャンボ西瓜や県の花であるチューリップです。

入善町の生産農家数は多く、特に女性農業者が多数活躍しているところが特徴的です。一方、担い手の高齢化率が高いほか、後継者や若い従業員がいないことが大きな課題となっています。

そこで、入善町では、農業を志す町外の人材を募集しています。自然に囲まれながらの仕事に興味があり、体力に自信のある方は、ぜひお申し込みください。

□業務概要

各農家と協議をしながら、相互の意向が合致した農家で農業に従事する。作業の補助などを通して、技術を習得してください。

①基本業務：農作業補助

- ・農業技術、知識の習得
- ・必要な資格、免許の取得

②サブ業務：SNSを中心とした定期的な情報発信

- ・SNSでの情報発信

(条件：写真またはショート動画投稿→最低2週間に1回)

- ・当町の農業施策の紹介、農家さんの紹介
- ・移住者目線の気づき、町の魅力など

◀入善町では、こんな方を歓迎しています！▶

- 自然が好きで、農業に興味のある方
- 農作業に耐えられる体力がある元気な方
- 人と接することや話すことが好きな方
- 入善町の特性や風習を尊重できる方
- チームで業務を進めることができる方
- Instagram・Facebook・Xなどで一般的な発信ができる方
- SNSでの情報発信において他者や地域など、多方面への配慮ができる方

## □業務イメージ

### 【年間スケジュール】

#### (1年目)入善町の農業を知り、地域の人と交流を深める1年目

- ・基本的に受け入れ先の業務を行いながら、町内の地理の把握と農業関係者や団体との関係づくりを行います。
- ・地域の行事に顔を出し、知人をたくさん作ります。

#### ☆職員からのメッセージ

農業は、従業員全員で取り組む共同作業です。しっかり農家の先輩とコミュニケーションを取りながら、農業の基礎を学んでください！

#### (2年目)技術を高め、知識を深める2年目

- ・主体的に農業に取り組み、農業技術の習得のための研修を積極的に受けます。
- ・加工品の開発や今後、取り組みたい新しい作物の検討にチャレンジします。
- ・農業の日常を中心に、定期的な情報発信を継続します。

#### ☆職員からのメッセージ

定期的な情報発信は、新たな販路の獲得や自身の栽培管理の振り返りにもつながります。継続的にSNSを活用していただくとともに、新たな農業の可能性を広げてください！

#### (3年目)次(退任後)に向けた3年目

- ・2年目の業務を継続しつつ、協力隊の任期終了後に向けた取組み、活動を行います。

#### ☆職員からのメッセージ

協力隊を卒業後もぜひ、そのチカラを入善町で活かしてほしいです。農業法人への就業や中長期的な独立の可能性などを真剣に検討してみてください。

【一週間のスケジュール（例）】

月：活動予定報告、農作業補助

火：農作業補助

水：農作業補助、情報発信（情報発信のネタ集め、SNS更新）

木：農作業補助、イベント準備

金：農作業補助、1週間の活動実績報告

土：休み

日：休み

※週末にイベントがあるとき、天候に左右される場合などは、休みや活動時間を調整する

□任用形態・期間

(1)入善町の会計年度任用職員(入善町地域おこし協力隊)として任用します。

(2)任用期間は、令和7年4月1日以降の任用開始日から、令和8年3月31日まで。  
ただし、勤務成績等を勘案し再度、任用する場合があります。(最長3年間)

□報酬等

- ・月額報酬：180,000円
- ・期末、勤勉手当：支給あり
- ・通勤費：あり

□勤務時間・休日

(1)勤務時間

週5日(基本：月～金曜日)勤務の1日7時間、週35時間を基本とします。

(標準時間：9：00～17：00まで、休憩1時間)

業務内容により、勤務の時間帯を変更する場合があります。

(2)休日

基本、土・日・祝日及び年末年始(12/29～翌年1/3)。

休日出勤の場合は、原則、振替での対応とします。

□募集人員：1名